

# 仕様書

## 1. 保守点検の目的

地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪国際がんセンターが保有する看護記録システム（以下「物品」という）が常に正常な状態で作動するよう維持すること及びそのために必要な保守業務を円滑に実施することを目的とする。

## 2. 履行期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

## 3. 物品設置場所

大阪府大阪市中央区大手前3-1-69

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンターが指定する場所

## 4. 物品明細

名 称：スポットチェックシステム

数 量：スポットチェックサーバー 1台

スポットチェックモニタ（クライアント） 124台

## 5. 保守業務

物品の機能を維持するため、次のとおり保守を行うものとする。

### (1) 受付時間

24時間 365日

### (2) 対応時間

コールセンターおよびリモートメンテナンス…24時間 365日

スポットチェックサーバーのオンサイト修理…24時間 365日

その他の保守サービス…平日（月曜日～金曜日） 9:00～17:45

### (3) 緊急修理

受注者は保守点検とは別に機器に故障が発生した場合、発注者の要請により下記の対応を行うものとし、その費用は受注者が負担するものとする。

スポットチェックサーバー…オンサイト修理

スポットチェックモニタ…センドバック修理

※仕様書・取扱説明書等に記載されている以外の使用条件・取扱い・使用方法・用途等に起因する障害は保証対象外とする。

※体温計、パルスオキシメータ、カフ、バッテリー等の付属消耗品の修理は保守対象外とする。

(4) リモートメンテナンス

発注者の求めに応じて通信回線を用いて障害対応および点検を行うものとする。

(5) バージョンアップ

新機能が追加された場合は発注者及び受注者で協議の上、バージョンアップを実施する。

(6) ウイルス対策ソフト等の導入

スポットチェックサーバー及び各クライアント端末にウイルス対策ソフトを導入する等、適切な対策を施すこと。なお、それに必要な費用は全て受注者の負担とする。

(7) 保守点検

受注者は、年2回、業務委託期間中、リモート経由にてスポットチェックサーバーの保守点検を下記の内容にて行うものとする。点検実施時期については、当センター職員と日程を相談の上決定するものとする。

- ① 時刻調整
- ② プロセス起動チェック
- ③ サーバー負荷状況の確認
- ④ ネットワーク使用率の確認
- ⑤ モニタ・サーバー間の通信確認
- ⑥ RAID の動作状況確認
- ⑦ データ使用量の確認
- ⑧ UPS 監視プログラムの確認
- ⑨ ソフトウェアのログ抽出・異常の有無を確認
- ⑩ データベースの最適化
- ⑪ 電子カルテとの連携状況の確認

6. 報告書の提出

受注者は保守業務完了後、速やかに報告書を作成し、当センター担当者の確認を受け提出するものとする。

## 7. 損害賠償

- (1) 保守業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により発注者の建物、設備等を滅失又毀損した場合、受注者はこれを原状に復し、又は、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。
- (2) 保守業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により保守対象以外の発注者の装置、データ、プログラム等を損傷または滅失した場合、受注者はこれを原状に復し、または、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。
- (3) 受注者の責にきすべき事由により、保守業務の一部または全部を行うことが出来ず、発注者に損害が生じた場合には、発注者は損害金の支払いを受注者に請求することができる。

## 8. 個人情報の保護

受注者及び本件業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た個人情報を第三者に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。

## 9. セキュリティ

メンテナンス時にファームウェアのアップデートが可能な場合は行い、医療情報部へ詳細情報を報告すること。

## 10. その他

本仕様書に定めない事項については、その都度発注者及び受注者で協議し決定する。